

子どもたちが安心して学べる 教育環境を目指して

子どもたちが安心して学習でき、豊かな学校生活を送るためには、学校施設（校舎、体育館、校庭、テニスコート、武道場等）を適切に維持・改善して教育環境を整えていくことが不可欠です。教育委員会では、学校と連携して学校施設の状況を総合的に把握し、効率的かつ効果的な改善・整備の実施に努めています。

老朽化が進む学校施設が 抱える課題への対応

あきる野市の学校施設は、昭和30年代から50年代に建築された建物が多く、建物自体の老朽化はもとより、施設空間や設備が現在の生活様式には対応せず機能面での支障もきたしています。

教育委員会では、建物の耐震補強工事に加え、こうした機能面での支障についても、手すりの設置・段差解消などのバリアフリー化、トイレの洋式化などの改修・改良工事を実施することで、子どもたちが快適な学校生活を送れるよう整備を進めています。

なお、学校施設の耐震化の状況については、これまで計画的に耐震補強工事を進めてきてお



平成21年度に耐震補強工事を実施した校舎

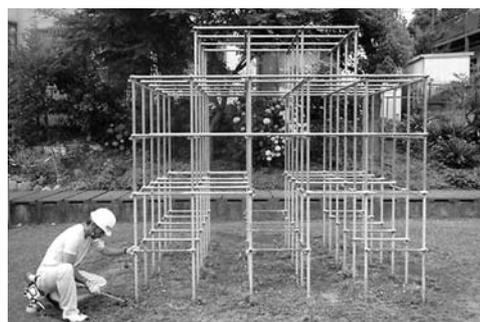
り、今年度については小・中学校14校で校舎・体育館計15棟の耐震補強工事を実施し、来年度までにすべての小・中学校の校舎及び体育館の耐震化を完了させます。

日常的な課題の 把握と対応

子どもたちが毎日使用する学校施設には、様々な施設や設備があります。それらに不具合が生じるとは、教育活動に支障をきたすだけでなく、子どもたちの事故へとつながるおそれもあります。そういった不具合箇所については、各学校による日々の施設点検、担当課による調査、保守点検を専門業者に委託することで早期に発見し、改善の緊急性、危険性、法的な改善義務等を考慮した上で適宜修繕・改修を実施しています。

昨年度実施した修繕・工事・保守委託については、次のとおりとなっております。

修繕（遊具の塗装、雨漏り箇所修復、設備機器の部品交換等の一部分的な修復）
実施件数：小学校 127件
中学校 75件
工事（新增改築、設備機器の更新等の全体的な補修とより安全でより良い施設への改善



専門委託業者による学校遊具の点検状況

（工事）
実施件数：小学校 100件
中学校 93件
保守業務委託（各種機器の保守業務委託）非常通報装置保守点検業務委託、体育施設等保守点検業務委託など 19件

多様化する 教育活動・教育的 ニーズへの対応

現在学校では、特別支援教育の推進、少人数授業の導入、情報教育・環境教育の推進などの様々な教育施策・教育活動が展開されています。これらの取組が円滑に実施されるために、特別支援教室・少人数教室の整備、地上デジタル化整備、太陽光発電設備設置など、学校施設の教育環境の整備を計画的に進めています。

学校訪問を実施しています

教育委員会では、教育委員による市内の小・中学校の学校訪問を実施しています。

学校訪問では、校長、副校長等との学校運営に関する情報交換や授業参観、給食の試食などを行い、学校における教育活動を肌で感じ、現状の課題や取組状況について、学校と教育委員の共通理解を深めています。

学校訪問の結果は、報告書として学校や教育委員会に提出され、学校運営や教育行政の更なる充実と発展に役立てられています。

学校訪問は年間を通して計画的に実施しており、市内の小・中学校18校すべてを訪問しています。

また、教育委員は、学校訪問のほかに各学校の様々な行事等に参加し、教育活動の状況等の把握に努めています。

学校のホームページを 「1」覧ください

あきる野市立小・中学校では、すべての学校で、インターネットを利用して閲覧できる「ホームページ」を開設しています。

「ホームページ」には、学校の情報はもとより地域とのかかわりについて、PTAや同窓会などの情報が掲載されているものもあり、各学校が工夫を凝らして学校の紹介をしていますので、ぜひご覧になってください。